### ◆ 『LDT』

4月13日に今年度1回目の LDT が行われました。LDT (Learner Directed Time)とは隔週土曜日に行っている、 自分で自分の学習をプロデュースする時間のことで、自主学習の他に多様なWS(ワークショップ)が開催されています。

この日は表現発表会。よりよいさいたま市をつくることについての発表を実施する生徒、リラックスさせる風景画に関する 発表を行う生徒など、多くの来校者がいる中、学び作り上げてきた様々な内容の発表を展開していました。







**Programme** 

# ◆2年目の『DP (Diploma Programme)』が始まりました!

DP の授業は、個人研究を論文にまとめる課題論文「EE (Extended Essay)」 や知識の本質を探究する学習である知の理論「TOK (Theory of Knowledge)」 そして創造性・行動・奉仕の3分野に当てはまる課外活動とプロジェクトを行う「CAS (Creativity, Activity, Service)」をプログラムのコアとして設定し授業を展開し ています。

DP は所定のカリキュラムを 2 年間履修し、最終試験を経て一定の成績を収めると、 国際的に認められる大学入学資格(国際バカロレア資格)が取得可能なプログラムです。この、世界で認められたプログ ラムで学び、やがて世界で活躍することができるようになれば、MOIS の目指す「よりよい世界の未来」を実現していくこと につながると期待しています。主体的に学び続ける生徒の助力となれるよう、教職員一同も引き続き探究に努めてまいりま す。

6年次 DP 開講に際して、本校 IB コーディネーターの Brad Semans 先生にインタビューをしました。

【Q1】6 年次 DP が開講されたことについて、感想をお願いします。

【AI】MOIS で6年次 DP が始まってから、私は6年次 DP 生が DP という学習手段にますます慣れてきたことに気づきま した。彼らから、DP の中で学ぶのはとても快適だと言われたことが何度もあります。6年次 DP 生が直面する、多くの困難 な課題があるにも関わらずです。そのような生徒たちを見ていると、私たちはプログラムを提供する責任をより一層感じると ともに、彼らにたくましさと安心感を覚えます。残りの内部評価の課題や最終試験に向け、さらなる研鑽を期待しています。

【Q2】現在の6年次 DP 生の、学びに対する意欲を教えてください。

【A2】IB では、生徒たちは幅広い知識を身につけ、いかなる場面・状況でも、その知識を使いこなせるようになることが求 められています。各教科は、内部評価と外部評価の総括的評価課題があり、内部評価でも MOIS の先生が採点したあと、

IB 機構によるモデレーションも行います。また6つの教科の中で、3つは Higher Level を履修することが必須とされています。

しかし、それ以上に重要なのは、6年次 DP 生が IB 学習者像の真の体現者になるために日々挑戦しているということです。そしてそれは確実に実を結んでいます!6年次 DP 生が、学習者像の特性を新しい刺激的な方法で発揮している例を、私たちは毎日目にしています。彼らのことを、私は非常に頼もしく感じています!

【Q3】6年次 DP 生の、進路や将来についての期待を教えてください。

【A3】2018年の夏から秋にかけて、さいたま市教育委員会の細田眞由美前教育長は、MOISの卒業生を待ち受ける未来について小学生に語りかけました。その後、関田晃校長は定期的にこれらの目標を学校コミュニティに伝えてきました。そして現在、MOIS生は細田元教育長、関田校長が伝えてきた目標を体現しています。

DP の第一期生には、もちろん彼らが MOIS を巣立ち、日本や世界のさまざまな大学に進学することを期待しています。 しかしそれ以上に私が楽しみにしているのは、大学卒業後の MOIS DP 卒業生に対する期待です。 DP の学生は皆、高い内省力と探究心を持っています。彼らが MOIS で学んだことをさらに昇華させ、将来、様々な業界から世界に真のインパクトを与えることを期待しています。

IB コーディネーター: Brad Semans

LDT: How can we make the most of it?

In 2019, the first few LDT sessions were an adventure. Neither students nor teachers really knew what to expect. In 2023, we had visits from foreign and domestic dignitaries, MOIS Music Festival, QueQue guidance workshop, and hundreds of other teacher and student lead workshops. What's the secret to running for students making the most of LDT?

Back in 2020, teachers were worried that the students were spending much of their time just working on their class assignments. This year, all of the teachers have made a commitment to ensuring that students would be able to complete their work during class time. As a result, we hope to see more students holding workshops and participating in them.

A good LDT workshop has several elements. First, workshops should either be held over several LDT sessions, or they should have a big enough impact to change the participants. Second, workshops should be well prepared and attended. Of course, both of these are a big challenge, but MOIS students are more than capable!

2019年、最初の数回の LDT セッションは冒険的でした。生徒たちも教員も、何が起こるかわかりませんでした。

そして2023年、国内外の要人の訪問、MOIS Music Festival、QueQue 進路ガイダンス・ワークショップ、その他何百もの教員や生徒主導のワークショップがありました。生徒たちが LDT を最大限に活用するための秘訣は何でしょうか?

2020年当時、教員は、生徒たちが授業の課題だけに多くの時間を費やしていることを心配していました。今年は、MOIS の先生全員が、生徒が授業時間中に課題をこなせるよう計画的に授業づくりしています。その結果、より多くの生徒がワークショップを開催し、参加するようになることを期待しています。

良い LDT ワークショップにはいくつかの要素があります。第一に、ワークショップは数回の LDT セッションにわたって開催されるか、参加者を変えるほどの大きなインパクトを与えるものでなければなりません。第二に、ワークショップは十分に準備され、参加されるべきです。もちろん、この2つは大きな課題ですが、MOIS の生徒にはそれ以上の能力があります!

### I 学年「ご入学おめでとうございます。」

I 学年担当: 高見 藍

改めまして、お子様のご入学、誠におめでとうございます。

入学して1ヵ月が経ちました。6期生の生徒たちは日々、元気に前向きに MOIS での様々な活動に取り組んでいます。1学年の学年テーマは「共に成長~一人ひとりの成長によって、集団の成長は成し遂げられる~」です。小学校で培った力を基盤にして、自己管理スキルやコミュニケーションスキル等をさらに磨き、充実した学校生活を送ってほしいと思っています。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



入学式前の教室では、担任の先生から入場 の仕方や所作のレクチャーを受けました。 緊張の面持ちで真剣に聞いていました。



初めての3G(総合的な学習の時間)では、楽しいアクティビティを通して探究グループを決めました。



LDT にて開催された表現発表会では、 先輩方の学習の成果を聞いて回りました。メモを取ったり質問をしたり…積 極的に参加できていました。

2学年担当:吉田 優作

## 2学年「明日もまた来たいと思える学年を目指して」

ご進級おめでとうございます。

新学年がスタートしてから、様々な活動を行いました。4月最初の学年集会では、学年テーマとして「明日もまた来たいと思える学年」を掲げました。生徒は学年レクをはじめ、授業や日常生活においても、積極的に取り組む姿勢に日々感心しています。一人ひとりの生徒が、先輩になったという自覚を持ち、明日もまた来たいと思える学年にできるよう、

学年職員一丸となってサポートしてまいります。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。







初めての学年レクでは、クラスごとに協力し合い、 学年カラーの「<mark>赤</mark>」という文字を作りました。



K味のあるゼミを選びました。 のでは、先生のプレゼンを聞き



新たなクラスの仲間と共に緊張し

# 3学年「前期課程の最上級生として」

4期生の保護者の皆様、ご進級おめでとうございます。

4月最初の学年集会では、前期課程の最上級生として、「自立」「社会人」「誇らしい生き方」という3つをキーワードに3 学年副主任から話がありました。ご家庭でのお子様の様子はいかがでしょうか? これからも変わらず、お子様を見守り、支えて頂ければと思います。また、今年は学年テーマとして「世界一だと誇れる学年」を掲げました。

今後、さまざまな経験を通して、お子さんが成長できるよう学年団でサポートしてまいります。I 年間、よろしくお願いいたします。







表現発表会で音楽や科学 での学びを発表している 様子です。

3学年担当:市川 さくら

学級活動や NZ 語学研修事前学習の様子です。学級活動ではサイコロトークを通して、クラスメイトの新たな一面を知ることができたようです。また、少しずつクラスとしてのまとまりが出てきました。





### 4年次「自分の進路を見据えて」

4年次担当:原口 芽

3 期生の保護者の皆様、ご進級おめでとうございます。3期生は後期課程となり、お子さんの MOIS での生活も折り返しとなりました。

後期課程生となり、様々なことが変化します。年度初めの学年集会では、自由なことが増える一方で責任も増えること、自己管理がより必要になることを確認しました。変化の例として、後期課程での授業は各教科・科目の履修・修得が重要になってきます。ご家庭におかれましても、お子さんの生活リズムの維持等、サポートして頂ければと思います。また今年度は、5、6年次コース選択があります。先日、選択科目説明会を実施し、コース内容、履修科目の説明をいたしました。今後、お子さんが希望する進路に合わせて適切なコース選択ができるよう、ご家庭でもお子さんと進路についてお話ししていただきたいと思います。年次教員団一同も、お子さんの支えとなりお子さんが成長できるよう尽力してまいります。1年間よろしくお願いいたします。





### 5年次「思いやりをもって誰かのために」

5年次担当:小澤 星

2期生も5年次に進級し、MOIS での生活も残すところ2年となりました。年度初めの表現発表会では、昨年度の学びを振り返り、5年次らしく堂々とした発表ができていました。また、今年度より、生徒たちは Achievement Stage に入り、それぞれの進路の実現に向けて、3つのコースに分かれて様々な学習や活動に取り組むことになります。生徒たちには、学習面と共に人間性の面でも成長していってほしいとの観点から、今年度最初の学年集会で、「思いやりをもって誰かのために動く」「誠実である」ということを意識して学校生活を送ることを確認しました。Semester I では、アメリカ・ピッツバーグでの海外フィールドワークも計画されています。それぞれが選択したプログラムに参加し、各分野について専門的に学びます。こうした様々な機会を通して、生徒一人ひとりが学習面、人間性の面双方が成長できるようサポートしていきたいと考えています。 | 年間よろしくお願いいたします。







### 6年次「潔く、カッコよく、生きていこう」

6年次担当:大豆生田 寬人

いよいよ卒業年次となりました。新年度がスタートし」か月が経過しましたが、お子様のご家庭での様子はいかがでしょうか。進路に関して、ご家族の方とコミュニケーションはとれているでしょうか。

さて、4月当初の年次集会では、年次副主任の北川から新年度のスタートにあたり「成人としての責任」「自分本位から主体的に」「卒業年次としてどう生きるか」という3点を生徒へ話しました。18歳という年齢になると、今まで以上に「責任」が問われてきます。その「責任」を果たすためにも、自らの立場や役割を自覚し、行動をしてほしい。また、MOISを卒業し、世界へ羽ばたき、よりよい世界を築いていくために、一人ひとりが自分たちなりの「潔さ」「カッコよさ」を常に探し求めながら生きてほしいという6年次教員団からの願いを生徒へ伝えました。

お子様一人ひとりの進路実現のため、全教職員で指導を行ってまいりますが、何よりも保護者の皆様のサポートが必要となりますので、より一層のお力添えをお願いいたします。





昨年度の5年体育の授業が、障害者スポーツの普及促進の積極的な活動であると認められ、24時間テレビチャリティー委員会から障害者スポーツ用車いす10台を受贈しました。写真は4月12日に行われた贈呈式の様子です。さっそく寄贈された車いすを使って、車いすバスケットボールを行いました。